



～ 夢ひとすじに ～
宮原中だより
学び 磨き 鍛え 羽ばたけ

平成30年度 第7号
平成30年11月2日(金)発行
さいたま市立宮原中学校
ホームページアドレス
<http://miyahara-j.saitama-city.ed.jp>
メールアドレス
miyahara-j@saitama-city.ed.jp

すごいぞ宮原中、ありがとう宮中生！

校長 松井 聡

このところ澄み切った秋晴れの天気が続いています。「スポーツの秋」「芸術の秋」「読書の秋」「食欲の秋」などと言いますが、1年のうちで最も過ごしやすい時期ではないでしょうか。

そしてここ宮原中でも、2学期に入り宮中生の活躍が一層際立っています。

本校の吹奏楽部と合唱部(団)が県大会で金賞を受賞し、9月に山梨県で行われた「西関東吹奏楽コンクール」及び「関東合唱コンクール」に出場したことは既にお伝えしましたが、この大舞台でもともに金賞を受賞、宮原中の名を関東にとどろかせてくれました。10月初旬の「さいたま市新人体育大会」でも2年生が中心となった宮原中の活躍が光りました。男子バレー部、男子剣道部の団体優勝を始めとして参加13種目中実に10種目で県大会への出場を決めるなど、団体や個人でこれ以上無いくらいの素晴らしい成績を収めてくれました。残念ながら入賞できなかった部も、実にさわやかな戦いぶりが印象的でした。さらには先月23日に開催されたさいたま市中学校駅伝競走大会でも、男子が優勝、女子も17位という素晴らしい結果を残してくれました。本校の代表生徒が必死にタスキをつなぎながら、精一杯走り抜く姿に心を打たれました。



3年ぶりの優勝！市駅伝競走大会

新人戦、駅伝ともに県大会ではさいたま市の代表として、宮中生の誇りを大切に精一杯頑張ってもらいたいと思います。

本校の合唱コンクールは「響かせろ70年の結晶を 史上最響の合唱コンへ ～協力・努力・感謝～」のスローガンのもと、先月の31日に行われました。今年創立70周年を記念し、実行委員会の皆様のご尽力により「大宮ソニックシティ」という最高の舞台を用意していただきました。大変多くの来賓や保護者の皆様にもご来場いただいた中で、正に生徒の考えたスローガン通りの素敵な1日となりました。

1年生はどのクラスもトップバッターの緊張の中で頑張りました。2年生の合唱も素晴らしくこの1年間の成長を感じてとても嬉しくなりました。そして3年生、どのクラスが入賞してもおかしくない感動の歌声で、正しく「これぞ最上級生」という立派な合唱を披露してくれました。どのクラスも甲乙付けがたく、校長として採点には大変苦勞しました。聴く者を感動させる合唱でした。実行委員の生徒も立派に役割を果たしました。1年の「明日を信じて」、2年の「希望という名の花を」、3年の「時を越えて」の学年合唱に加えて、最後には鈴木教頭の講評+サプライズ大合唱「翼をください」で幕を閉じた今年の合唱コンクール、来賓の方々からも「見事でした、感動をありがとう」という何事にも代えがたいお褒めの言葉をいただきました。

宮原中の教育活動を支えてくださる地域の皆様、そして保護者の皆様に心から感謝します。そして、本校の主役である宮原中の全生徒の皆さんを心から誇りに思います。本当にありがとう！